

学校だより

NO.27

2024 (令和6) 年 12 月 16 日
伊賀市立西柘植小学校
発行責任者 里田雅彦

5年生3校交流会

11月21日(木)に壬生野小学校に集まり、まずグループに分かれて作文の交流会をしました。グループに分かれての交流は初めてのことではじめは緊張した様子の子どもたちでしたが、だんだんと慣れてきてそれぞれの作文発表を聞き合い、思ったことを交流しました。自分の作文の内容をしっかりと受けとめ、返してくれる友だちの姿に伝えてよかったという思いをもちました。次に、壬生野小周辺の8カ所をめぐるポイントラリーを行いました。各チェックポイントでクイズに答えながら、地域について知ることができました。グループごとに協力し合って活動することができ、充実した交流会になりました。



給食指導から

毎月、給食センターから行事食について、給食に使われている食材についての資料が送られてきて、各担任がそれらの資料を使って、指導をしています。

12月は、「芭蕉ねぎ」についてでした。芭蕉ねぎが実際に収穫されるところや皮をむいている様子を動画で見て、調理される前の姿やどのように収穫されているのかを知ることができました。また、生産者の方からのメッセージもあり、給食センターの方たちだけではなく、食材を作っている方やそれを運んでくれている方など、多くの方が給食に関わっていることも改めて知ることができました。献立では、みそ汁の具として使われていて、学んだことを振り返りながらおいしくいただきました。

本校では、ねぎが苦手という児童もいます。給食に関わっている方々に感謝し、苦手なものでも少しでも食べようとする姿勢を育てていきたいと思えます。



「西柘植の光米(ひかりまい)」引き渡し式

今年も、5・6年生が、西柘植まちづくり協議会さんや下柘植ボランティアさん、JAさん、PTA厚生安全委員会のみなさんにお世話になり収穫したお米を特別養護老人ホーム「いがの里」さんにご購入いただきました。11月22日の「引き渡し式」に、5年生が代表して出席しました。ホームの人たちに喜んでもらえるよう工夫して米袋のラベルをつくり、当日を迎えました。式では、司会進行、代表挨拶等をスムーズに行い、高学年らしい姿を見せてくれました。「いがの里」の阿部施設長さんから「おいしくいただきます。」と言葉をいただき、子どもたちはうれしそうでした。

